### 授業科目

## 相談援助演習I

担当教員名	対象学年	2	対象学科	社会
丸山 仁	開講時期	前期	必修・選択	必修
	単位数	1	時間数	30

### ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
0	0	0	0	0

### 授業の概要

ソーシャルワーク実践の基礎となる視点と技術を学ぶとともに、対象者理解の視点を修得する。学生による主体的なプレゼンテーショ ン、ディスカッション、ロールプレイなどを通じて実際的な援助場面をイメージしながら、思考力・共感力などを高めていく。

#### 授業の目的

相談援助に必要な自己覚知を行う

価値観を中心とした他者理解、援助的コミュニケーションを学ぶ

#### 学習目標

- 1. 自己理解や他者理解を深める
- 2. コミュニケーションの能力を高める3. ソーシャルワーク実践の基礎となる対話技術を習得する
- 4. 対象者(クライエント)理解の視点について学ぶ 5. ソーシャルワーカーが備えているべき観察力、理解力、分析・判断力、応用力、計画・企画力などについて考える

### 授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	オリエンテーション	授業予定及びクラスの確認 ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
2	自己理解・他者理解 1	自分から見た私 他者から見た私 を考える ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
3	自己理解・他者理解 2	自己がどのような「関係」の中におかれているか理解する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
4	自他の価値観1	自己の価値観を他者に伝え、異なる価値観と出会う ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
5	自他の価値観2	自他それぞれの価値観の違いを考える、多様な背景を理解 する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
6	個人の価値観と専門職の 価値	個人の価値観と専門職の価値の相違を理解する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
7	専門職の価値	倫理綱領等、社会福祉専門職が基盤とする価値を学ぶ ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
8	ソーシャルワーカーの仕 事ぶり	事例や視聴覚教材等を通じて社会福祉専門職の仕事につい て具体的なイメージをもつ ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
9	いろいろな姿勢・態度・ 距離	実習場面での利用者等に向かい合う態度、姿勢や距離・位置について体験的に学習する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
10	非言語コミュニケーション	非言語コミュニケーションの特色や重要性について体験的 に学習する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
11	基本的応答技法 1	繰り返し、明確化、要約等の基本的応答技法を体験的に学 習する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
12	基本的応答技法 2	共感、質問等の基本的応答技法を体験的に学習する ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
13	記録 1	事象の観察記録の作成と相互評価を通して、記録を書く技術の基礎を養う ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
14	記録 2	実習日誌に準じた書式を用い、相互評価を通して、記録を 書く技術の基礎を養う ほか	丸山 仁、山本、松本、片山、藤 沢、春木、波多野、斉藤、鈴木
15	まとめ	考察 振り返り 自己課題の考察	丸山 仁、山本、松本、片山、藤

### 使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書						
参考書	ワークブック社会福祉援助技術演習1 対人援助の基礎	山田 容	ミネルヴァ 書房	2003 年	1,700円 +税	
	実習生のための対人援助技術	社会福祉実習研究会編集	中央法規	2006 年	2,200円 +税	
	対人援助のための相談面接技術	岩間伸之	中央法規	2008 年	1,800円	
	対人援助とコミュニケーション 第2版	諏訪茂樹	中央法規	2010 年	1,900円 +税	図書館・開架に初 版がある
	ソーシャルワーク演習ワークブッ ク	ソーシャルワーク演習教 材開発研究会	みらい	2008 年	2,200円 +税	
その他の資料						

### 評価方法

受講態度、レポートなどを評価する

# 履修上の留意点

- ○継続的な取り組みなので、特に事情の無い限り、欠席は認められない ○演習での配布資料等が散逸しないよう留意すること(各自でファイルを用意する等)

# オフィスアワー・連絡先

第1回の演習時に、グループ担当教員から確認のこと